

令和8年2月5日
北九州市産業経済局

報道機関各位

北九州市で産学官が一丸となり、九州工業大学が参画する 「生成AI×ロボット」プロジェクトをお披露目します

北九州市では、産学官が連携して、最先端ロボットの開発や社会実装等に向けた取組を推進しています。

九州工業大学大学院生命体工学研究科人工知能システム工学専攻の田向権教授を中心となり、経済産業省及び国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が実施する「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業」に、一般社団法人AIロボット協会（AIRoA）が代表機関として採択されたロボティクス分野の生成AI基盤モデルの構築に向けた研究開発プロジェクトに参画しています。

本プロジェクトの推進にあたっては、北九州市は実証環境の整備を、公益財団法人北九州産業学術推進機構（FAIS）、北九州システムインテグレータネットワークの会員である株式会社ドーワテクノス及び三島光産株式会社はロボットメンテナンスの支援を、地元企業である株式会社プラスアドグループはロボットオペレーターの確保を担い、産学官が一丸となって取り組みを進めています。

本年2月から北九州学術研究都市にある研究施設にて、取材が可能となります。地域一丸となった本プロジェクトについて、ぜひご取材ください。

1 公開内容

データ収集拠点（情報技術高度化センター 開発センター棟1F（田向研究室））
およびデータ収集の様子

2 参考

R8.2.5、R7.9.25 九州工業大学プレスリリース

3 問い合わせ先

(プロジェクトに関して) 九州工業大学管理本部総務課広報係

担当：江戸 TEL：093-884-3007

(プロジェクトの支援に関して) 産業経済局未来産業推進課

担当課長：岩本、担当係長：早田 TEL093-582-2905